



平成30年1月9日

各 位

会 社 名 株式会社 ダイセキ環境ソリューション  
代表者名 代表取締役社長 二宮 利彦  
コード番号 1 7 1 2 (東証・名証各第一部)  
問合せ先 総務部総務マネージャー 谷口 正典  
電話番号 052(611)6350 (代表)  
当社の親会社 株式会社 ダイセキ  
代表者名 代表取締役社長 柱 秀貴  
コード番号 9 7 9 3 (東証・名証各第一部)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年9月15日に発表いたしました平成30年2月期(平成29年3月1日から平成30年2月28日まで)の通期の連結及び個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 平成30年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,700	1,694	1,736	1,083	64 45
今回修正予想(B)	14,500	1,375	1,400	890	52 97
増減額(B-A)	△2,200	△319	△336	△193	—
増減率(%)	△13.1	△18.8	△19.3	△17.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年2月期通期)	14,372	1,508	1,533	954	56 93

当社は、平成29年3月1日を効力発生日として、普通株式1株を1.2株に分割しております。これに伴い、前連結会計年度(平成29年2月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。また、平成29年6月30日を払込期限として、譲渡制限付株式報酬としての新株式60,000株を発行しております。

なお、以下(2)について同様であります。

## (2) 平成30年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,236	1,476	991	58 98
今回修正予想（B）	13,200	1,140	775	46 13
増減額（B-A）	△2,036	△336	△216	—
増減率（%）	△13.3	△22.7	△21.7	—
（ご参考）前期実績 （平成29年2月期通期）	13,086	1,377	890	53 11

## 2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間につきましては、土壌汚染調査・処理事業は、第1、第2四半期と需要は堅調でしたが、第3四半期は、案件の端境期となり、売上高は低調に推移しました。そのため、今期初より稼働しております弥富リサイクルセンター（汚染土壌処理施設）は、試運転・実機テストの段階は超えたものの、売上高低調の影響で、稼働率が上がらなかったため、減価償却費等の固定費をカバーできず、収支が悪化いたしました。廃石膏ボードリサイクル事業は、堅調に推移しておりますが、全体としての進捗率は、売上高、利益ともに想定を下回っております。

第4四半期の土壌汚染調査・処理事業は、やや持ち直し傾向であるものの、当初計画は下回る見通しであります。また、ブラウンフィールド再生事業で、開発工事とその後の手続きの関係で、一部の引渡しが来期にずれ込む見通しとなりました。

その結果、通期について、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益（当期純利益）が、平成29年9月15日に公表しました業績予想を下回る見通しとなったため、業績予想を修正するものであります。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上